

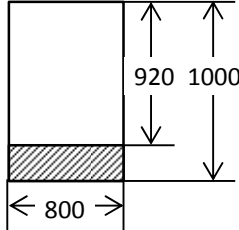
# 近畿屋外広告美術デザインコンクール 第57回公共サイン美術展 作品募集要項


主催	近畿屋外広告美術組合連合会（略称・近広連） 〈ホスト・兵庫県屋外広告美術協同組合(略称・兵広美)〉
共催	兵庫県 神戸市
後援	国土交通省・(一社)日本屋外広告業団体連合会（略称・日広連） 大阪府・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県・大阪市・堺市・京都市・奈良市 大津市・和歌山市・公益社団法人日本サインデザイン協会 (株)塗料報知新聞社・(株)マスコミ文化協会・(株)総合報道
テーマ	「神戸開港 150 年」
主旨	<p>神戸港は 150 年前の開港によって、諸外国との様々な交流の中から独自の神戸文化を培うとともに、国際貿易港として大きく発展してきました。</p> <p>その神戸港が開港 150 年を迎えた本年、神戸市民をはじめ神戸と共に成長してきた産業・企業が共に祝い、次代に向けてあゆみを踏み出そうと、様々な記念事業が行われています。</p> <p>我々の業界も、それぞれの時代を背景に進化し、近代化された街づくりの景観を醸し出してきました。</p> <p>特に江戸時代末期から明治にかけて多種多様の看板が登場するにあたり、神戸開港による外国文化の影響を受けたのは言うまでもありません。</p> <p>今回、第 57 回公共サイン美術展を実施するにあたり、業界として技術向上を目指す貴重な機会であり、同時に神戸開港 150 年記念事業を盛り上げる為に、全力で取り組みたく存じます。</p> <p>そこで私達広告をデザインする立場の役割として、この記念すべき公共サイン美術展に於いて、開港 150 年の歴史を飾るイベントにふさわしい作品出展を、多くの方にご依頼致します。</p> <p>参考テーマ *神戸開港 150 年の歴史と文化と産業。*過去、現在、未来へと続く神戸。 *世界に発展する神戸の姿。</p> <p>様々な観点から見据えて神戸を表現してください。</p>
審査	テーマに対する訴求力・アイデア・技術など審査対象と致します。
審査員	赤崎 正一(神戸芸術工科大学ビジュアルデザイン学科教授) 国土交通省・兵庫県・神戸市各行政代表 谷澤 一憲(サインクリエイター協会 常任相談役) 高見 徹(近広連・技術開発委員長)
贈賞	国土交通大臣・(一社)日本屋外広告業団体連合会会長・近畿屋外広告美術組合連合会会長・近畿各府県知事・各市長・その他関係団体、報道機関より賞状及び賞品

テーマ 「神戸開港 150 年」  
 開催期間 平成 29 年 10 月 14 日(土)10:00~17:00 15 日(日) 10:00~15:00  
 開催場所 東遊園地(神戸市役所南隣)

作品搬入 平成 29 年 10 月 13 日(金) 13:00~15:00(時間厳守)  
 審査 平成 29 年 10 月 14 日(土) 10:00~14:30(入選発表 16:00~)  
 作品搬出 平成 29 年 10 月 15 日(日) 15:00~

応募規定

サイズ/mm	作品規格	製作上の注意事項	製作上の注意点
800×1000  (長方形・縦長)	平型	◆厚み 30mm 程度の木枠 又はアルミ材に限る ◆作品の木口はエッジ処理 をする (金属・樹脂等の額縁は可)	① 材質については自由ですが、屋外広告物 として 3 年程度風雨に耐え得るもので、 ベースが変形するもの又は材質が変形す るものは認められません。 ② 写真及び既製のデザインは使用禁止 (写真からの引用も禁止) ③ 規定以外の作品は減点対象になります。 ④ シンボルマークの使用はできません。 ⑤ 作品裏面左上部に所定の作品伝票を貼付 してください
	造型	◆厚み 200mm 以内とする ◆重量 15kg 以下とする ◆電動作品は禁止 (電源がありません)	

 部分は、近広連から支給するシート (w800×h80) を貼り付けてください。

出品作品  
について

出品作品については、原則として返還は致しません。返還を希望する場合は、作品伝票の作品返還欄の要否に○印をご記入下さい。

近広連公共サイン美術展  
東遊園地案内図



アクセス

公共機関：JR・市営地下鉄・阪急・阪神・ポートライナー各三宮駅から南に徒歩 5 分  
 自動車：阪神高速の生田川または京橋 IC を降りて約 5 分  
 地下の市営駐車場をご利用下さい。

作品伝票

作品裏面左上部にこの作品伝票を  
B5サイズに拡大して貼付してください。

組合名		掲出番号	
題名			
事業所名			
作品返還	要 否		

掲出番号は近広連で記入します。

\* 作品返却希望の方は引取りに来てください。